

土肥地区アクションプラン

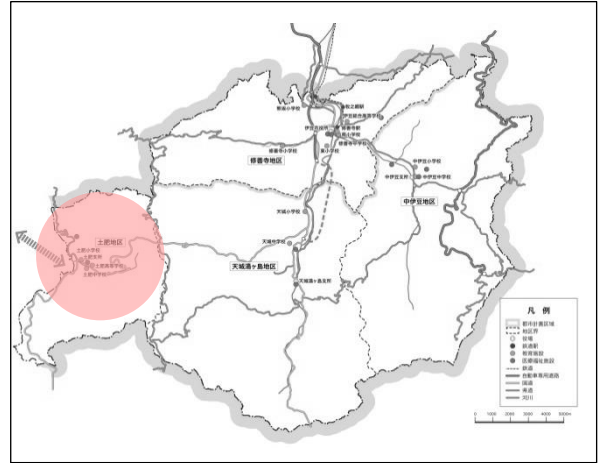
—土肥地区の幸せ実現を目指して—

平成 28 年 3 月

1. 土肥地区の幸せ実現に向けて

当地区は、平成 30 年 4 月には土肥小学校と土肥中学校の小中一貫校化が予定されている他、天城湯ヶ島 IC の開設や国道 414 号土肥峠工区完成による修善寺方面へのアクセス向上など地域の生活に変化が訪れます。

これを契機として、海岸線の景勝地や豊かな自然、温泉などの観光資源と人材を活かし、すべての世代が生き生きと活躍し、多くの人々の交流でにぎわう地域づくりを目指します。



時期	予定
H30.4	土肥小学校・土肥中学校の小中一貫化
~H31.4	天城湯ヶ島 IC 整備予定

●活かしたい特徴的な産業や特産品

土肥地区は駿河湾に面しており多くの海産物が水揚げされます。土肥の白びわは、全国でもここでしか採れなく幻の果実として有名です。



土肥びわ



八木沢草の心太

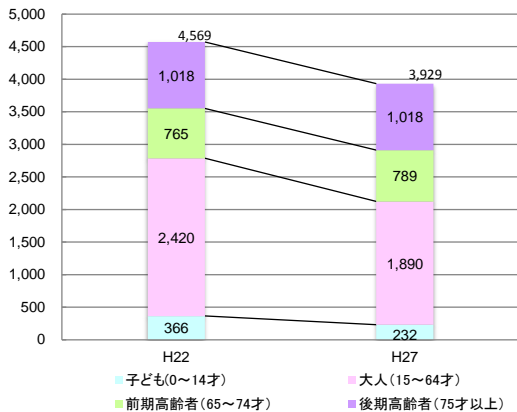


伊勢海老

●地域で暮らす人々

土肥地域は全体で 3,929 人の地域です。子供は 232 人、大人は 1,890 人で高齢者は 1,807 人の割合となっています。(H27.10.1 現在)

高齢化率は 46%ですが、まだまだ元気な高齢者(前期高齢者)も多くいます。



人口推移

(出典：住民基本台帳)

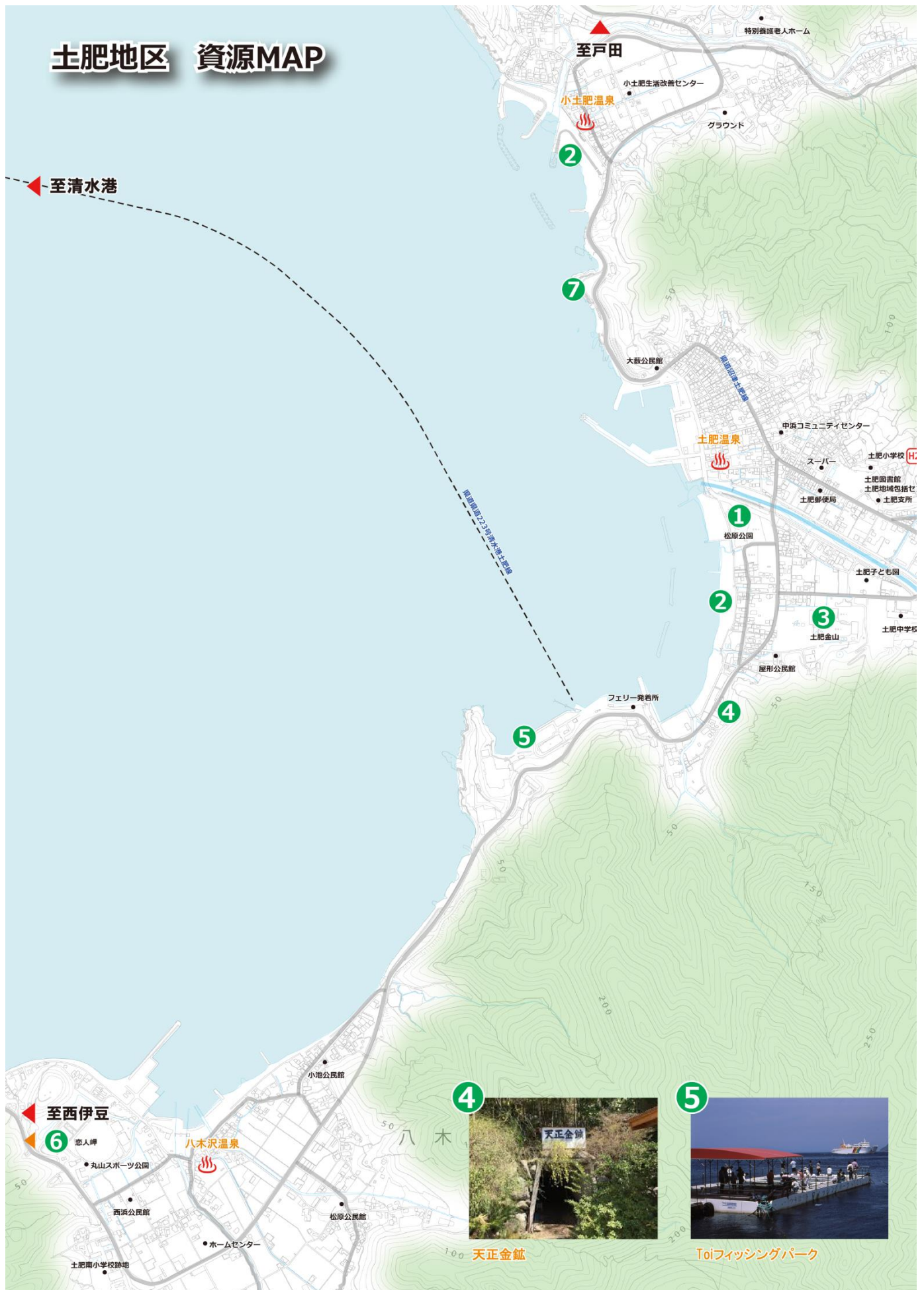
●地域の産業や文化活動の団体

この地区では、まちづくりの団体が 3 つ活動しています。

西豆地区 地域づくり協議会	地域住民が集い交流できる場所としていくために、旧土肥南小学校のグラウンド周辺の草刈り・伐採・剪定や遊具を設置世代間交流を目的として、「西豆邑まつり&敬老感謝祭」を開催
はまぼう倶楽部	八木沢地区のまちづくり団体
土肥・小土肥 地域づくり協議会	世代間、文化交流等イベント(ふるさと祭り) ・防犯街灯 LED 化事業 ・避難路・避難地の整備 ・土肥小学校等への土肥桜の植栽 ・農道、市道等クリーン作戦 ・広報事業

(出典：伊豆市の公共施設リスト)

土肥地区 資源MAP



1-00 天正金鉢



Toiフィッシングパーク



1 松原公園



2 土肥・小土肥海水浴場



3 土肥金山

至天城湯ヶ島

29年度未閉校

馬場公園
センター
国道136号
水口集会所
土肥高校グラウンド
土肥高校
市営住宅

松原公園

土肥



6 恋人岬



7 旅人岬

- 年中行事・主なイベント**
- 新春にち投げ大会 / 1月1日、2日
 - 土肥桜まつり / 2月中旬
 - 小土肥菜の花舞台 / 4月中旬
 - 白びわ狩り / 5月下旬～6月上旬
 - とびうおすくい体験 / 6月中 (毎金土曜日)
 - 天王祭 / 7月中旬
 - 八木沢夏祭 / 8月中旬
 - 土肥サマーフェスティバル / 8月中旬
 - 伊勢海老祭り / 10月～12月下旬
 - とい山海フェア / 12月第一日曜日

2. 地域の幸せ実現にむけた将来像

土肥地区で幸せに暮らし続けるためには、どこでどんなことができるといいか、地域のアクションプラン策定に向けて開催したワークショップでいただいたみなさんの意見をもとに、「幸せ実現に向けた将来像」としてまとめました。

<土肥の中心部で展開する暮らし>

◎小学校の校庭を使って整備された公園に、子育て中の親たちが子どもを連れて毎週末遊びに来る。子どもが遊んでいる間親たちは併設するカフェで子育てに関する情報交換ができる。



芝生広場で子どもが遊ぶ

◎移住してきた若者が空き家を活用してレストランを開き、料理のおいしさや居心地の良さが評判になって、地元の人はもちろん、観光客も訪れる地域の名店になる。



学校跡地のカフェでくつろぐ

◎宿泊客が、マップを手にしながら土肥の見どころを巡って回遊している。回遊ルートは地元の人もよく使う道で、挨拶をきっかけに自然な交流が生まれる。

◎夏になると、地区内外から多くの人々が海岸を訪れ、海水浴やBBQ、花火などを楽しむ。



空き店舗を改修して活用する

<土肥地区全体で展開する暮らし>

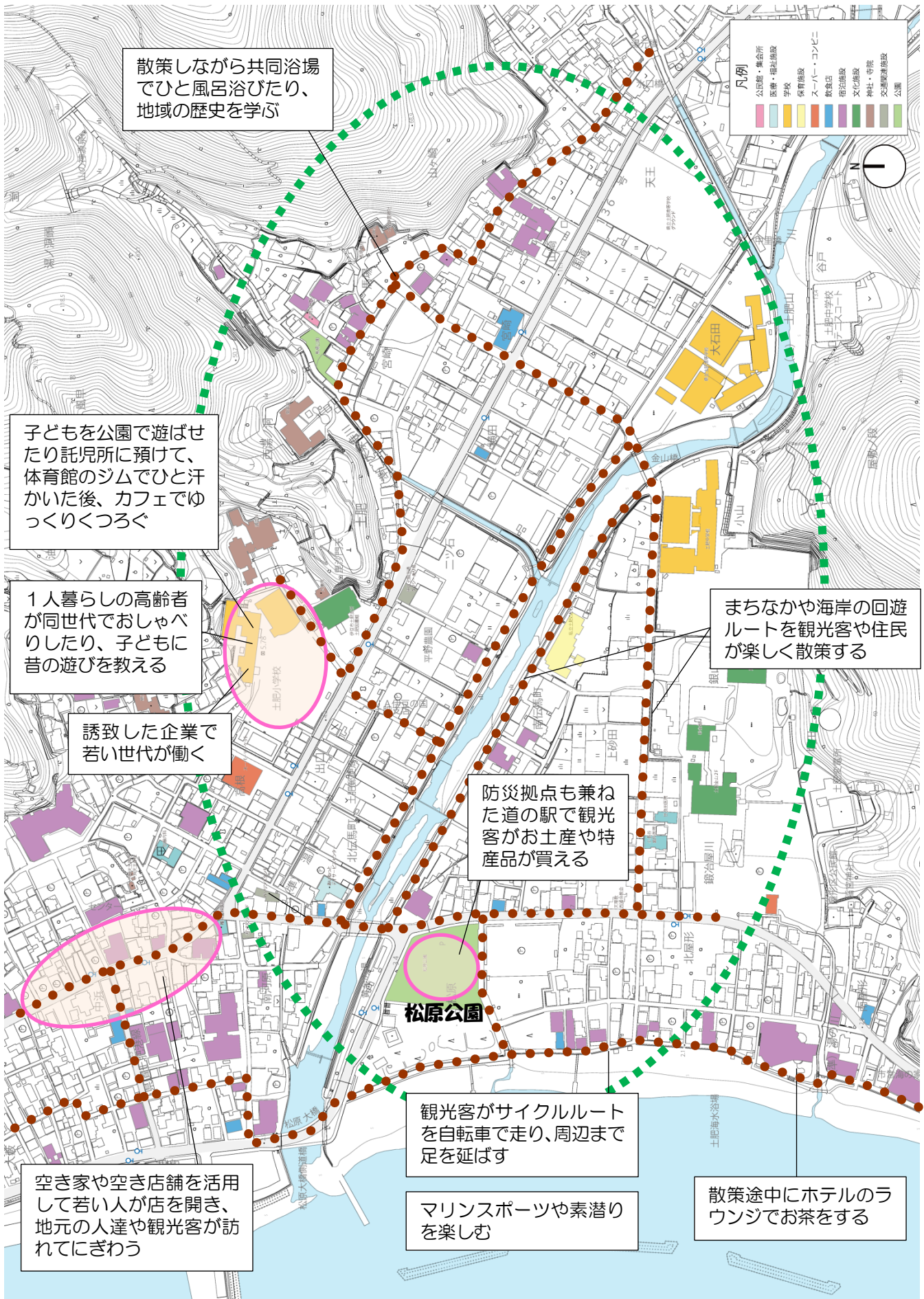
◎フェリーを利用してやってきたサイクリストが、富士山や夕日を眺めながら海岸沿いの道をサイクリングして、周辺まで足を延ばす。帰りは温泉に入って疲れを癒す。

◎アクティブシニアを中心に、趣味として休耕地を活用した農作業を楽しむ。収穫した作物は加工したりして朝市、イベント時などに販売する。



散策やサイクリングをしながら夕日を眺める

図 将来土肥地域で目指したい暮らしのプロット図



3. 短期プロジェクト提案集

①プロジェクト提案集

土肥地区が、地域で暮らす人々と観光やレジャーに訪れる人々の交流でにぎわうまちになっていくために、「土肥らしさ」を活かし伸ばしていけるようなプロジェクトに取り組んでいきます。

表 土肥地区の候補プロジェクト案の整理

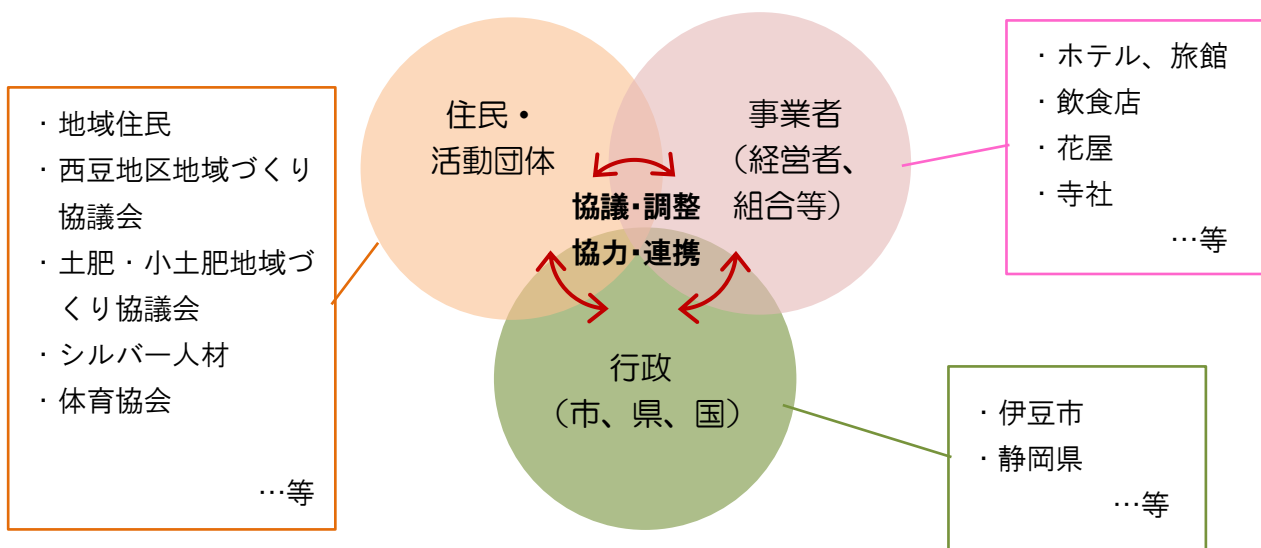
候補プロジェクト のテーマ	プロジェクト案 取組み内容案	
①交流拠点づくり	★みんなの居場所づくりプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● 子育て世代が交流できるスペースづくり（公園＋カフェなど） ● 高齢者と子どもが交流できるスペースづくり ● 児童・生徒が学習できる場づくり ● 体育館やプール等を活用した健康拠点づくり 	
	★交流促進プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● B1 グルメ、婚活などのイベントの開催 ● 子育て交流プログラムづくり ● 休耕地を活用したコミュニティ菜園づくり 	
	②地域の魅力づくり	★空き家、空き店舗活用プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● 魅力的な店づくり（若者の出店を促す） ● 空き家を活用した定住促進 ● はたらく場づくり（企業誘致、起業支援）
		★土肥のとおきづくりプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● ビューポイントの整備、マップづくり ● 景色の良い場所での飲食店づくり ● 松原公園のイルミネーション
③観光の活性化		★土肥まち巡りプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● 観光客も喜び住民にも役立つ散策ルートマップの作成 ● 散策ルートや休憩場所の整備、修景 ● サイクリングのルート設定、サイクリングロードの整備
	★海の玄関口プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● マリンスポーツの振興 ● 駿河湾フェリー発着場周辺の環境整備 ● 浜辺をBBQ 広場として開放 ● 海水浴場のリニューアル 	
	★温泉活性化プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● 温泉地としての修景 ● 散策ルート上、拠点への足湯の設置 	
	★防災に配慮した観光地プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ● 高台にすぐ避難できる道づくり ● 観光マップと避難路マップを合体したマップづくり ● 防災拠点を兼ねた地場産品販売所等の施設整備 	

表 短期実践プロジェクト案

プロジェクト	みんなの居場所づくりプロジェクト	空き家・空き店舗活用プロジェクト	土肥まち巡りプロジェクト
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 土肥小学校跡地の校庭をアスレチック、グランドゴルフ、地域運動会などに開放 ● 校舎を活用した託児所、学習スペース、カフェ、各種教室（料理、フラワーアレンジメント、園芸、浜石絵等）、直売所等の運営 ● 体育館、プールを活用した健康づくり、スポーツジムの開設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家・空き店舗を活用した魅力的な店舗・サービスの誘致と、人の集まるスポットづくり（あまり分散させない） ● 空き家を活用した定住の促進 ● 空き家や土肥小学校跡地等を活用した企業の誘致、起業の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光客も喜び住民も役立つ総合的なマップづくり →見どころとその解説 →おすすめルート →トイレや休憩場所 →災害時の情報 ● 歩いて楽しい散策ルートや休憩場所等の整備 ● ルート沿いでの活動やサービスの提供
ともに取り組む人	<p>どんな人</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民 ● 地域づくり協議会 ● お年寄り、シルバー人材 ● 高校生 ● 体育協会 ● 旅館の板前 ● 花屋 など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民 ● 市役所 ● 地元の建設業者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の事情に詳しい住民 ● 市役所 ● 沿道のホテル・旅館、飲食店等
	<p>どんな運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民等による施設の運営 ● 地域の様々な専門家やお年寄りなどが講師やインストラクターとして参加 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民等による空き家等の情報の提供 ● 空き家所有者に貸してもらえるように働きかけ ● 職能等を指定した移住者の募集（パン屋、スイーツ、寺子屋的な施設、多くの雇用を生み出す企業等、地域住民が望んでいるもの） ● 空き家提供に対する支援（税の減免など） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民が情報を持ち寄りマップの検討・作成 ● ルート沿いのホテル・旅館や飲食店等は、散策者等にサービスを提供（ラウンジの開放、営業時間の延長等） ● ルートを使ったウォーキングや演奏、カフェ等の活動 ● レンタサイクル（電動）等のサービス
場所	<p>どこ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 土肥小学校跡地 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家、空き店舗 ● 土肥小学校跡地 	<ul style="list-style-type: none"> ● おすすめルート沿い ● 見どころポイント
	<p>どんな整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 校庭の芝生広場としての整備 ● 駐車場の設置 ● 校舎の改装 ● 屋根付きプールの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家のリフォーム（中高年向けには温泉付き空き家など） ● インターネット環境の整備（光ファイバー、Wi-fi） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・快適に歩ける道路の整備（交通規制、インターロック舗装、街路灯や案内板の設置、等） ● 休憩場所（ベンチ、足湯等）や拠点施設（松原公園等）の整備 ● 見どころポイント周辺の環境整備
まずやること	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域づくり協議会も交えた検討の場づくり、参加の呼びかけ ● 参加できない人へのアンケート（こども園、老人会等） ● イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家情報の収集や提供の仕組みの検討や組織づくり ● 空き家提供の働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公募も含めたマップづくり参加者の募集、検討開始

②協働のプレイヤーとの今後の進め方

- ・アクションプランは、地域の幸せな暮らしの実現に向けて、市民、団体、事業者、行政など多様な主体が将来像を共有し、その実現に必要なプロジェクトをともに考え、実践していくためのプランです。
- ・本プランで検討したプロジェクトを実現していくためには、地域に関わる人々が参画し、行政や事業者、専門家など様々な人々と協力・連携して取り組んでいくことが重要です。
- ・これから始める実践段階では、試行的な実践を重ねつつ、そこで見えてきた課題を整理し、時には関係者で議論や調整をしながら軌道修正して、できることから段階的に実現していきます。



このプランは、市民、事業者、行政など関係する様々な主体が地域の将来像を共有し、協働して実現していくプランであり、来年度以降も、話し合いや実践を重ねながら、プロジェクトの具体化や追加など、改善や更新をしていくものです。